



MBT NEWS LETTER

第379号
'25/12/26

<MBT難病克服キャンペーン>

1/17 「第5回MBTみんなで守るいのちの映画祭」で上映する
入賞作品のサムネイルとあらすじを紹介します！



- ・1月17日（土）日経ホール（写真①②③）で開催の「第5回MBTみんなで守るいのちの映画祭」で上映され最終審査に臨む入賞作品6本の作品監督とタイトル名をMBTニュースレター第378号で紹介しました。
- ・MBT映画祭に寄せられる応募作品の質&量は、ともに回数を追うごとにグレードアップしていると実感できます。
- ・その作品のサムネイルとあらすじの準備ができました。また、田中裕子様主演の特別上映映画「火火」のあらすじも合わせて裏面に掲載します。ご確認ください。
- ・参加費は無料で、観覧者人数は定員500人です。



参加費
無料

MBT映画祭に観覧参加の先着200名様に
MBT開発成果品『柿渋のど飴』を無料サービスします！

- ・のど飴と奈良医大の柿渋研究を合体して生まれたUHA味覚糖(株)の『柿渋のど飴』（MBTロゴマーク許諾製品、左写真）を、観覧参加の先着200名様に無料サービスいたします。

<ご参考>

柿渋は、一般的に、主成分の**カキタンニン**による抗菌・抗ウイルス作用、消臭効果、防腐・防虫効果、防水効果、収れん作用など、多様な効果があると言われており、古くから木材保護、染料、日用品、民間療法（外用薬）などに利用されてきています。



発行

(一般社団法人) MBTコンソーシアム、(公立大学法人) 奈良県立医科大学
奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山
TEL: 0744-29-8853 (直通)、FAX: 050-3164-5598、Email: mbt@mbt.or.jp

【受賞候補作品（応募順）】 <https://mbt-filmfes.com/2025y/> 入賞作品

【題名】しずく

【監督】相馬雄太氏

テーマ：うつ病 / ヤングケアラー

うつ病の母と二人暮らしのヤングケアラー春奈は「大丈夫」が口ぐせ。涼斗との関わりで心を通わせる物語。



【題名】誰もが青春を謳歌できるわけじゃない

【監督】長橋生真氏

テーマ：車椅子生活

事故によって車椅子生活となった女性が、再び弓道に挑む物語



【題名】꿈이라도 좋아(Dream Of You)

【監督】반유진(バン ユジン)氏

テーマ：グリーフケア / 生きる意味の再発見

ミンジョンは突然この世を去り3年が過ぎ、一緒に映画を作ろうと約束していたソウォンが、ミンジョンに会いに来る
어릴 적부터 영화감독을 꿈꾸던 민정은 돌연 세상을 떠난다. 3년이 지나고, 인제가 함께 영화를 만들자고 약속했던 친구 소원은 민정을 만나러 온다.



【題名】器

【監督】柴田明良氏

テーマ：舌癌 / 失語症 / 不妊治療

舌癌を患った妻と、行き場を失った少女たちが紡ぐ、静かな再生の物語。



【題名】さわる

【監督】濱本敏治氏

テーマ：自律神経失調症 / 癌

数年ぶりに父のお見舞いに帰省した晴雄。だが病室に近づくとなぜか体が動かない。数日間の奇妙な帰省の話。



【題名】ちくわっちゃ！

【監督】三坂知絵子氏

テーマ：発達障害 / きょうだい児

夢への葛藤がある兄とこだわりの強い弟が下関で過ごす夏休み。内にある生命力と可能性に気づき、一歩踏み出す。



【特別上映映画】「火火」

舞台挨拶：田中裕子氏

信楽の陶芸家夫婦が破局し、妻・清子は二人の子を抱えて貧困の中で陶芸に挑む。穴窯による信楽自然釉に人生を賭け、幾度もの失敗を経て成功し、女性陶芸家の先駆者となる。成長した息子・賢一も陶芸の道へ進むが白血病を発症。清子は息子の命を救うため奔走し、母として作家として試練に立ち向かう。

